

東備支援だより

一学期が終わり、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。保護者の皆さんにとっては悩みの多い期間であるとともに、家庭教育の力を発揮できる時期です。1ヵ月を越える長い休みですので、家庭での過ごし方が二学期以降の学校生活への影響も大きなものになります。

健康なからだを保つために、規則正しい日々の生活(定期的就寝、起床、食事、排泄等)はポイントになります。さらに決められた役割や手伝いなどをこなしていくことも大きな生活力になります。この夏、子どもたちと何を頑張るかを決めて、目標をもった毎日の生活を続けてください。

宿 泊 学 習



【食事作り】



【部屋の清掃】



【食器具の利用】

【風呂の片付け】

さて、生活力と言えば本校には開校3年目に設置された立派な宿泊訓練棟があり、毎年四月下旬より、年間を通して宿泊学習を実施しています。児童生徒が直接生活体験をしながら、生活をしていく力を身に付けていくことを願って作られました。以後、長年にわたり、小学部の上学年から高等部までの全児童生徒が毎年宿泊をしています。荷物の整理、部屋や風呂の掃除、食事を作る手伝いや準備等、日々行われる日常生活の内容を中心として学習しています。宿泊をして起床から就寝までの一日の流れにそった中での指導を繰り返す中で、日々の生活の中で活用できるようになります。また、家庭を離れての宿泊体験で一人で活動したり、新しいことに挑戦しようとする自立心も養われていきます。時には、楽しい活動も取り入れながら意欲的に取り組めるようにしています。

P T A 活 動



【6月25日・校内清掃】

学校公開日を前に校内の窓ガラスを中心にピカピカに磨きました。得意の掃除術で高い所まできれいすっきりと仕上げました。



【6月13日・話す会】

フリートークでいつもの子育ての悩みや不満?話で大盛況でした。ストレスも少しは発散できました。



【7月12日・土ひねりの会】

備前焼へ挑戦です。なかなか独創的な作品ばかりです。食卓に並べるのが楽しみです。